



データ・ガバナンスとプライバシー

ガバナンスとプライバシーの自動化により、データの信頼性、保護、コンプライアンスの向上を実現

マルチ・デプロイメントにわたるデータ量の増大により、ガバナンスと保護の課題が生じています。幸いなことに、データ・ファブリックは技術的な複雑さを解消し、自動化によりデータのカバレッジ、品質、プライバシーを向上させることができます。

ストーリー全文を読む

データ・ガバナンスとプライバシーについての詳細は、最新の電子書籍でご確認ください。この電子書籍は、データ・ファブリックのユースケースとともにお客様事例や製品情報の詳細を網羅しています。

データ・ファブリックの専門家へのご相談を、ご都合に合わせてご予約いただけます。

資料を読む →

専門家に相談する →

主な機能

アクティブ・メタデータ

以前のカタログ式データから得られたデータ・セットに基づいて、機械学習を使用し、新規のデータ・セットにメタデータを自動適用します。

データ・リネージュ

データのユーザーに対して、製品の構築に使用されるデータの起点、変換、宛先を可視化します。これにより、レポートの起点でデータが高品質であることと可視性を保証します。

データ品質アセスメント

データ品質アセスメントと採点の自動生成により、AIに基づいたデータ・セットの推奨と堅固な検索方式を提供して、データ選択の際の推測をなくします。

データ安全防護策

ポリシーの自動施行と機密データの認識を通じて、必要だと認められるユーザーのみがデータにアクセスできるようにします。動的マスキング、匿名化されたトレーニング・データとテスト・セットを用いることで、アクセスの欠如が洞察の欠如につながりません。